

尼崎郷土史研究会

60周年記念第3回歴史講演会

「神崎・遊君・聖」

- 1.とき 令和4年2月3日(木) 午後1時30分～3時30分
- 2.ところ 尼崎市立中央北生涯学習プラザ3階小ホール  
尼崎市東難波町2丁目14-1 Tel 06-6482-1750  
五合橋線沿 最寄り停留所;阪神バス「県立尼崎総合医療センター前」
- 3.テーマ 「神崎・遊君・聖」
- 4.講演要旨 古代・中世の神崎は江口と並ぶ京都の外港の役割を持ち、人・物・情報の集積地であった。この繁華な港を拠点としつつ、同時に一所不在の境涯を生きねばならなかった遊君、その持ち芸の今様歌、さらには同じく一所不住の聖(僧)との知られざる交流の実態に焦点を絞り、彼らが日本文化に残したものの意味などを考えてみたい。
- 5.講師 相愛大学名誉教授 砂川 博
- プロフィール
- 経歴 博士(文学・國學院大學)相愛大学名誉教授。  
1947年鳥取県生。70年鳥取大学教育学部卒業。県立姫路商高、  
尼崎西高、明石西高教諭。83年北九州市立大学専任講師、助教授  
教授。95年相愛大学教授。
- 主要著書 『平家物語新考』(東京美術 82年)『軍記物語研究』(桜楓社 90年)『中世遊行聖の  
図像学』(岩田書院 99年)『平家物語の形成と琵琶法師』(おうふう 01年)『一遍聖絵  
研究』(岩田書院 03年)『軍記物語新考』(おうふう 11年)『徹底検証一遍聖絵』(岩田  
書院 12年)『因幡鹿野城主亀井茲矩－尼子再興運動から信長臣従まで－』(岩田書院  
22年)他。
- 現在、市民の方々と塚口のときわ会館、西宮のNHK文化センターで『信長公記』を読んでいる。
- 6.申込先 尼崎市立歴史博物館(文化財担当)
- Tel 06-6489-9801
- Fax 06-6489-9800
- 受付開始 令和4年1月5日(水)より
- 7.定員 60名
- 8.費用 会員無料。会員外 300円(資料代)